



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名 ホシザキ電機株式会社
コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸彦
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本郷 正己

TEL 0562-96-1320

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	100,562	11.9	10,524	16.0	13,883	58.1	7,975	58.4
24年12月期第2四半期	89,847	6.3	9,069	21.8	8,783	15.7	5,034	17.1

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 11,468百万円 (117.1%) 24年12月期第2四半期 5,282百万円 (17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	110.48	110.23
24年12月期第2四半期	69.81	69.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	227,274	136,749	59.6
24年12月期	201,787	126,389	62.6

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 135,538百万円 24年12月期 126,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	201,500	12.7	19,300	17.1	22,800	15.3	13,100	16.2	181.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	72,212,250 株	24年12月期	72,179,250 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	561 株	24年12月期	523 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	72,193,552 株	24年12月期2Q	72,120,382 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成25年7月29日発表の通期業績予想に関する変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済対策、金融政策の実施により、企業収益は製造業を中心に改善する等、景気は緩やかに回復してきております。

海外におきましては、米国では景気は緩やかな回復傾向となっているものの、欧州の景気低迷、中国をはじめとする新興国の経済成長鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、主要販売先であるフードサービス産業において、企業間における競争の激化等により厳しい環境が続く一方で、景気回復を追い風に顧客の設備投資需要が回復してまいりました。

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、既存顧客との関係強化及び新規顧客の開拓等に取り組んでまいりました。海外では、北中米、欧州・アジアにおいて、主力製品の拡販に努めました。また、国内、海外において原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,005億62百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益105億24百万円(同16.0%増)、経常利益は、為替差益28億39百万円の計上等により138億83百万円(同58.1%増)となりました。また、四半期純利益は、79億75百万円(同58.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫や製氷機、食器洗浄機等の拡販、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は763億72百万円(前年同期比5.0%増)、セグメント利益は92億22百万円(同22.0%増)となりました。

②北中米

北中米におきましては、製氷機や業務用冷蔵庫の拡販を推進しました。また、米国の食器洗浄機メーカー Jackson WWS, Inc. を連結の範囲に含めました。その結果、売上高は192億38百万円(前年同期比32.3%増)、セグメント利益は26億85百万円(同36.9%増)となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販に努めてまいりました。また、韓国のHoshizaki Korea Co., Ltd. 及びインドのWestern Refrigeration Private Limitedを連結の範囲に含めました。その結果、売上高は75億75百万円(前年同期比52.5%増)、セグメント利益は4億11百万円(同5.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ254億86百万円増加し、2,272億74百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ178億67百万円増加し、1,599億42百万円となりました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ76億18百万円増加し、673億31百万円となりました。主な要因は、有形固定資産、のれん、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ151億26百万円増加し、905億24百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ141億52百万円増加し、706億7百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9億74百万円増加し、199億16百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ103億59百万円増加し、1,367億49百万円となりました。主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定、少数株主持分の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	98,504	101,695
受取手形及び売掛金	18,529	26,692
有価証券	5,314	5,108
商品及び製品	7,384	8,663
仕掛品	2,101	2,393
原材料及び貯蔵品	5,096	7,052
その他	5,228	8,444
貸倒引当金	△84	△108
流動資産合計	142,074	159,942
固定資産		
有形固定資産	37,909	39,964
無形固定資産		
のれん	6,664	8,329
その他	5,231	7,540
無形固定資産合計	11,896	15,869
投資その他の資産	9,907	11,497
固定資産合計	59,712	67,331
資産合計	201,787	227,274
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,727	13,102
未払法人税等	5,064	7,713
賞与引当金	2,335	3,049
その他の引当金	878	1,027
その他	38,449	45,714
流動負債合計	56,455	70,607
固定負債		
退職給付引当金	13,398	13,614
その他の引当金	789	824
その他	4,755	5,477
固定負債合計	18,942	19,916
負債合計	75,397	90,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,850	7,870
資本剰余金	14,372	14,392
利益剰余金	109,279	115,090
自己株式	△0	△0
株主資本合計	131,501	137,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58	115
為替換算調整勘定	△5,197	△1,928
その他の包括利益累計額合計	△5,256	△1,813
少数株主持分	144	1,211
純資産合計	126,389	136,749
負債純資産合計	201,787	227,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	89,847	100,562
売上原価	54,806	60,760
売上総利益	35,041	39,801
販売費及び一般管理費	25,971	29,276
営業利益	9,069	10,524
営業外収益		
受取利息	151	199
受取配当金	7	7
為替差益	—	2,839
その他	184	418
営業外収益合計	343	3,465
営業外費用		
支払利息	7	25
為替差損	589	—
その他	33	80
営業外費用合計	629	106
経常利益	8,783	13,883
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	2	10
固定資産廃棄損	39	17
その他	0	1
特別損失合計	42	28
税金等調整前四半期純利益	8,741	13,857
法人税、住民税及び事業税	6,592	8,819
法人税等調整額	△2,880	△2,949
法人税等合計	3,712	5,869
少数株主損益調整前四半期純利益	5,028	7,987
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5	11
四半期純利益	5,034	7,975

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,028	7,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	173
為替換算調整勘定	228	3,307
その他の包括利益合計	253	3,480
四半期包括利益	5,282	11,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,284	11,418
少数株主に係る四半期包括利益	△1	49

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,741	13,857
減価償却費	2,092	2,327
のれん償却額	717	1,542
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	226	209
賞与引当金の増減額 (△は減少)	497	694
受取利息及び受取配当金	△159	△207
為替差損益 (△は益)	0	△2,213
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,304	△6,221
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△932	△290
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,496	1,329
未払金の増減額 (△は減少)	△73	△572
未払費用の増減額 (△は減少)	5,544	5,970
その他	511	598
小計	14,359	17,023
利息及び配当金の受取額	140	231
利息の支払額	△6	△26
法人税等の支払額	△3,274	△6,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,219	11,065
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,663	△39,794
定期預金の払戻による収入	35,612	52,919
有価証券の純増減額 (△は増加)	△896	△92
有形固定資産の取得による支出	△1,967	△1,134
無形固定資産の取得による支出	△191	△190
投資有価証券の取得による支出	△1,799	△2,715
投資有価証券の償還による収入	400	1,800
信託受益権の純増減額 (△は増加)	△242	△105
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,667
事業譲受による支出	—	△3,824
その他	29	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,719	4,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	260
長期借入金の返済による支出	—	△10
リース債務の返済による支出	△14	△17
配当金の支払額	△2,165	△2,164
ストックオプションの行使による収入	7	40
少数株主からの払込みによる収入	—	125
その他	△2	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,175	△1,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△811	2,314
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,511	15,882
現金及び現金同等物の期首残高	35,148	36,498
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,660	52,381

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中米	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	71,047	14,346	4,454	89,847	—	89,847
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,660	190	514	2,364	△2,364	—
計	72,708	14,536	4,968	92,212	△2,364	89,847
セグメント利益	7,561	1,961	435	9,958	△888	9,069

(注) 1. セグメント利益の調整額△888百万円には、のれんの償却額△668百万円、無形固定資産等の償却額△218百万円、棚卸資産の調整額△110百万円、その他セグメント間取引の調整等109百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中米	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	74,609	18,882	7,070	100,562	—	100,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,762	356	505	2,624	△2,624	—
計	76,372	19,238	7,575	103,186	△2,624	100,562
セグメント利益	9,222	2,685	411	12,319	△1,794	10,524

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,794百万円には、のれんの償却額△1,483百万円、無形固定資産等の償却額△240百万円、棚卸資産の調整額△178百万円、その他セグメント間取引の調整等108百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(7) 重要な後発事象

(持分取得による会社の買収)

当社グループは、平成25年7月16日開催の取締役会決議に基づき、平成25年7月19日付で、Aços Macom Indústria e Comércio Ltda. (以下「Macom社」)の所有者が保有する全持分を取得し、同社を子会社化いたしました。

(1) 目的

業務用製氷機を含む当社グループ製品のブラジル国内での製造・販売、当社の支援によるMacom社の製品開発力強化、生産性及び品質改善等のシナジー効果の創出。

(2) 株式取得の相手の氏名

Mario da Fonseca Junior氏 / Ramon F. Gandara氏

(3) 買収する会社の名称、事業規模、事業内容等

名 称 : Aços Macom Indústria e Comércio Ltda.

所 在 地 : ブラジル サンパウロ州

代 表 者 : Mario da Fonseca Junior / Ramon F. Gandara

資 本 金 : 1百万ブラジルリアル

規 模 : 売上高 56百万ブラジルリアル (2012年12月期)

事業内容 : ブラジルにおけるフードサービス機器及び業務用冷蔵庫の開発・製造・販売

(4) 株式取得の時期

平成25年7月19日

(5) 取得価額及び取得後の持分比率

取得価額 : 132百万ブラジルリアル

取得後の持分比率 : 100% (内、間接所有 5%)

(6) 支払資金の調達及び支払方法

自己資金